



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月2日

上場取引所 東

上場会社名 日本ケミコン株式会社

コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内山 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 平成27年11月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	60,623	△0.9	2,245	△9.2	1,620	△55.5	1,131	△62.1
27年3月期第2四半期	61,202	11.9	2,474	1.9	3,640	92.6	2,982	111.6

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 695百万円 (△81.6%) 27年3月期第2四半期 3,778百万円 (△14.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	6.95	—
27年3月期第2四半期	18.30	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	144,434	78,347	54.0
27年3月期	146,657	78,146	53.0

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 77,929百万円 27年3月期 77,762百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	△2.7	4,000	△21.9	3,800	△38.8	3,000	△44.1	18.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	163,148,334 株	27年3月期	163,148,334 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	215,776 株	27年3月期	201,847 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	162,939,048 株	27年3月期2Q	162,971,560 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費や住宅投資が堅調な動きを示すなど、景気は回復基調で推移致しました。また、欧州経済においては、総じて緩やかな持ち直しの動きが見られましたが、中国では景気の減速が顕在化してまいりました。一方、日本経済におきましては、輸出・生産面に中国を始めとする新興国経済の減速の影響が見られたものの、雇用情勢や住宅投資は堅調に推移致しました。

当社グループを取り巻く市場環境につきましては、米国・欧州地域の自動車関連市場及びゲーム機市場は堅調に推移したものの、パソコンや中国地域におけるエアコン等の生活家電市場は低調に推移するなど、総じて厳しい状況で推移致しました。

このような経営環境のもと、「第7次中期経営計画」の2年目となる平成27年度においては、当社の基幹事業であるアルミ電解コンデンサの競争力を更に確固たるものにするため、製造・販売・技術が一体となった提案力の強化や海外工場の競争力強化による徹底したコストダウン等により、戦略的な拡販活動を推し進めてまいりました。また、平成27年6月には経営の監視・監督機能の強化を図るため、社外取締役を1名増員し2名体制にするなど、コーポレート・ガバナンスの強化に向けた取り組みも進めてまいりました。

製品開発につきましては、自動車やインバータ機器などの成長市場向け製品の充実を図りました。自動車向け製品として、チップ形アルミ電解コンデンサ「MHKシリーズ」に従来品から体積を40%削減した製品を追加したほか、電気二重層キャパシタにおいては耐熱性を85℃に高めた「DXGシリーズ」を開発致しました。一方インバータ機器向けでは、基板自立形アルミ電解コンデンサ「LXSシリーズ」および「KMSシリーズ」の定格電圧を550Vに高めるなど、市場要求に合わせた高付加価値化を進めました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は606億23百万円（前年同期比0.9%減）となり、営業利益は22億45百万円（前年同期比9.2%減）となりました。また、当第2四半期連結累計期間末にかけてのアジアの通貨安の影響などもあり、経常利益は16億20百万円（前年同期比55.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億31百万円（前年同期比62.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1,444億34百万円となり前連結会計年度末に比べて22億23百万円減少致しました。

流動資産は、810億57百万円となり6億32百万円減少致しました。主な要因は、受取手形及び売掛金の減少8億70百万円などであり、固定資産は、633億77百万円となり15億90百万円減少致しました。

負債は、660億87百万円となり24億24百万円減少致しました。主な要因は、借入金の減少8億97百万円、支払手形及び買掛金の減少6億55百万円などであり、

純資産は、783億47百万円となり前連結会計年度末に比べ2億1百万円増加致しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の減少などであり、なお、自己資本比率は前連結会計年度末の53.0%から54.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年5月11日に公表いたしました平成28年3月期（通期）の連結業績予想を修正致しました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成27年11月2日）公表の「平成28年3月期第2四半期連結業績予想数値と実績値の差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,483	26,536
受取手形及び売掛金	27,303	26,432
商品及び製品	9,298	9,291
仕掛品	9,242	9,625
原材料及び貯蔵品	4,168	3,941
その他	7,233	5,270
貸倒引当金	△40	△40
流動資産合計	81,689	81,057
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,846	38,930
減価償却累計額	△24,774	△25,300
建物及び構築物(純額)	14,072	13,629
機械装置及び運搬具	116,204	116,568
減価償却累計額	△97,081	△98,596
機械装置及び運搬具(純額)	19,123	17,972
工具、器具及び備品	13,179	13,312
減価償却累計額	△11,491	△11,698
工具、器具及び備品(純額)	1,688	1,613
土地	7,048	6,905
リース資産	606	592
減価償却累計額	△289	△277
リース資産(純額)	317	315
建設仮勘定	1,461	1,548
有形固定資産合計	43,711	41,985
無形固定資産	1,699	1,596
投資その他の資産		
投資有価証券	18,025	18,162
その他	1,566	1,662
貸倒引当金	△35	△29
投資その他の資産合計	19,556	19,795
固定資産合計	64,968	63,377
資産合計	146,657	144,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,868	7,213
短期借入金	20,196	7,098
未払法人税等	487	414
賞与引当金	1,772	1,805
その他	11,780	11,264
流動負債合計	42,106	27,794
固定負債		
長期借入金	16,335	28,537
環境安全対策引当金	202	201
退職給付に係る負債	8,163	8,032
その他	1,703	1,521
固定負債合計	26,405	38,292
負債合計	68,511	66,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,526	21,526
資本剰余金	28,568	28,568
利益剰余金	21,846	22,489
自己株式	△64	△69
株主資本合計	71,876	72,514
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,051	1,647
為替換算調整勘定	5,324	5,091
退職給付に係る調整累計額	△1,490	△1,324
その他の包括利益累計額合計	5,885	5,414
非支配株主持分	384	418
純資産合計	78,146	78,347
負債純資産合計	146,657	144,434

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	61,202	60,623
売上原価	48,610	47,823
売上総利益	12,591	12,800
販売費及び一般管理費	10,116	10,554
営業利益	2,474	2,245
営業外収益		
受取利息	40	41
受取配当金	55	59
為替差益	855	—
持分法による投資利益	388	299
その他	89	33
営業外収益合計	1,429	433
営業外費用		
支払利息	246	239
為替差損	—	799
その他	16	20
営業外費用合計	263	1,059
経常利益	3,640	1,620
特別利益		
固定資産売却益	14	3
その他	1	—
特別利益合計	15	3
特別損失		
固定資産処分損	40	15
その他	0	—
特別損失合計	40	15
税金等調整前四半期純利益	3,616	1,608
法人税、住民税及び事業税	617	443
法人税等調整額	△6	△2
法人税等合計	611	441
四半期純利益	3,005	1,166
非支配株主に帰属する四半期純利益	22	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,982	1,131



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	3,005	1,166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	179	△401
為替換算調整勘定	517	△268
退職給付に係る調整額	211	163
持分法適用会社に対する持分相当額	△135	34
その他の包括利益合計	773	△471
四半期包括利益	3,778	695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,737	660
非支配株主に係る四半期包括利益	40	34

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	58,847	2,354	61,202
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	58,847	2,354	61,202
セグメント利益又は損失(△)	2,596	△122	2,474

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	58,299	2,324	60,623
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	58,299	2,324	60,623
セグメント利益又は損失(△)	2,318	△72	2,245

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。